

計画小委員会 活動報告

計画小委員会

小委員長 築瀬 範彦

1. 小委員会の目的

環境的，経済的，財政的な制約のもとで，また限られた空間の中で高密度な社会を営むべきわが国にとって，豊かで活力ある地域・都市を形成するためにも，地下空間の有効かつ計画的な活用は今後ますます重要な課題となる．計画小委員会は，こうした認識から，都市空間の再編や都市再生に結びつく地下空間利用の計画システムや事業システム，費用対便益・価値評価システム等の確立を目的として研究活動を行っているところである．

2. 研究内容

2.1 テーマ

- (1) 大規模災害を想定した大都市地下空間利用のあり方の研究
- (2) 地下空間を含めた計画システムのあり方の研究
- (3) 地下空間の多様な利用事例に基づく有用性評価方法の研究

2.2 基本方針

- (1) 大規模災害を想定した大都市地下空間利用のあり方の研究

公共地下空間と民間地下空間をシームレスに認識して，地下空間浸水時における避難時間の確保・短縮や早期復旧と被害額の最小化を可能とする空間利用計画のあり方を検討する．

- (2) 地下空間を含めた計画システムのあり方の研究

公共空間と民有地空間を含むエリアについて，プランニングを踏まえた最適なマネジメントのあり方と、マネジメントを意識した最適なプランニングのあり方を検討する．

- (3) 地下空間の多様な利用事例に基づく有用性評価方法の研究

地下空間の選択理由に関する情報をもとにした評価システムを，定量的な価値評価システムなどと組み合わせて構築する．

2.3 研究スケジュール（3か年）

活動内容／年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
1)情報・資料の収集整理	←→		
2)事例の調査・研究		←→	
3)課題の抽出，具体的分析研究		←→	→
4)成果とりまとめ			←→

3. 活動経過（平成24年1月～）

◇平成24年2月27日 平成23年度第3回小委員会

- ・各WGでの研究の進め方について
- ・外部講師による話題提供の企画について

◇平成24年5月11日 平成24年度第1回小委員会

- ・話題提供

「地下空間の耐震、浸水等対策に係る国交省調査について」

都市地下空間活用研究会 粕谷太郎様

◇平成24年9月5日 全国大会研究討論会

- ・話題提供者の1人として工藤委員が登壇

「地下空間における災害と防災・減災に向けて」

◇平成24年10月22日 平成24年度第2回小委員会

- ・話題提供

「地下区画整理について」

ランドマーク株式会社 山本芳明様

4. 委員名簿

役職	氏名	勤務先名称
委員長	築瀬 範彦	足利工業大学
委員	浅野 光行	早稲田大学
委員	伊藤 均	八千代エンジニアリング(株)
委員	岩倉 成志	芝浦工業大学
委員	大熊 久夫	(財)計量計画研究所
委員	斧林 義嗣	東京都
委員	岸井 隆幸	日本大学
委員	工藤 康博	三菱地所(株)
委員	古賀 大陸	(株)エイト日本技術開発
委員	斎藤 優貴	パシフィックコンサルタンツ(株)
委員	清木 隆文	宇都宮大学
委員	西 淳二	NPOジオテクチャーフォーラム
委員	松下 潤	芝浦工業大学
委員	水口 雅晴	三菱地所(株)
委員	山田 文孝	三井住友建設(株)
委員	横塚 雅実	鹿島建設(株)
幹事	村田 哲哉	(株)ドーコン